



TSUBOTAJUKU

「塾生の人生を応援する」
そんなコンセプトで贈る塾通信

★今月のトピックス★

「本気か？否か。」

「勉強の成果はいつ出るの？」

皆さんこんにちは！坪田塾です。

11月に入り、空気も冷たくなり、
冬の訪れを感じるようになってきました。

体調を崩さないよう、温かくして過ごしてくださいね！

さて、今月のトピックスは2部構成です！
ぜひ、ご一読ください！



● 11月の坪田塾カレンダー ●

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	12/1	12/2



坪田塾
TSUBOTA JUKU

本気か？否か。

こんにちは！坪田塾 車道校 講師の渡辺です。

いよいよセンター試験、個別学力試験が近づいてきました。

受験生の皆さんは気持ちが焦ってきたり、もう無理かも…とか思っていないですか。

最近、そんな気持ちからかソワソワしている生徒が散見されます。

その気持ち、メチャクチャわかります！！

6年前、私も車道校で塾生として勉強をしていた、

子別ノートを埋められなかったり、

志望校の過去問の点数が合格最低点に全然届かなかったりすると

「自分はなんてダメなんだ・・・」

とか

「もう、あきらめようかな・・・」

思ったものです。

そもそも、家で勉強する習慣がなかった私は勉強で何度も挫折そうになったのですが、

そんな私が受験時代にやっていたことがあります。

それは自分を励まし、自分を鼓舞し続けることです。

「なんだそれ（笑）？」

と侮ることなかれ。

私の受験が上手くいった理由はここにあると思っています。

ちょっと話を変えましょう。

皆さんは志望校に合格する要因って何だと思えますか？

私の答えは

一つ目は自分の志望校に合格するまでの必要な教材や勉強するものの計画を立てること。

二つ目は自分の能力にあったレベルの教材を用意すること。

三つ目はその教材を正しい形で勉強すること。

四つ目はできるようになるまで勉強する、そして復習すること。

これだと思います。

まさに皆さんが塾でやってくれている事ですよ。

ですが、これだけではダメなのです。

私は受験とは一言で言うと**勝負**だと思っています。

決められた定員があって、その数少ない枠をかけて、受験生同士が争うことが受験です。

だから、受験で合格するには、ライバルたちに差をつけるには、

ただ勉強するだけでは足りないのです！

そして、ここまで頑張ってきた皆さんはもう勉強法とか、

勉強時間とかでライバルたちに差が付きにくい状態にいます。

(世の受験生みんな、同じぐらい頑張っています。)

じゃあ、どこで差をつけるのか。

それは「**気持ち**」です。

例えば

- ・家で勉強するたびに、時間を予測してタイムプレッシャーをちゃんとつけていますか？
- ・勉強したことをちゃんとわからないところがなくなるまで、調べていますか？
- ・塾に来て、チェックテストを受ける。もしくは過去問を解くたびに
「今この瞬間、試験会場にいてこの一回で必ず合格してやる」って気持ちで受けていますか？
- ・そのテストの結果が良くなかったら、本気で悔しがって
「次は絶対合格してやる！！」という気持ちで復習していますか？

- ・塾にいる時間、一分一秒も無駄にしないと、タイムスケジュールを意識して行動して、先生を利用してやるぞという気持ちで勉強していますか？
- ・今日やるべき勉強や課題がすべて終わって、へとへとになって布団の中に入ったとき「今日、自分がやるべきことは全部やれた」と胸を張れますか？

上に書いてあることで、一つでもできていないな
と思うなら、あなたはまだまだ「気持ち」に余裕があり、伸びしろがあります！！
ぜひ意識してみてください！！

また、目の前の壁にぶつかって、「気持ち」が落ち込んでいるのとしたら、それはあなただけでは
ありません。

きっと世の受験生たちもあなたと同じような悩みを抱えていると思います。

ですが、ここで発想を変えて周りの子が

「無理だな…やめようかな…」

と思っている時に、自分だけは

「絶対できる！やるぞ！！」

と思い、行動する。

そういった志望校に合格するという強い「気持ち」を持つことが
ライバルたちに大きな差をつけてくれるのだと思います。

それでは、本題に入ります。(やっと(笑))

私はどうやって自分の「気持ち」を鼓舞していたのか？

答えは簡単で、私は毎朝

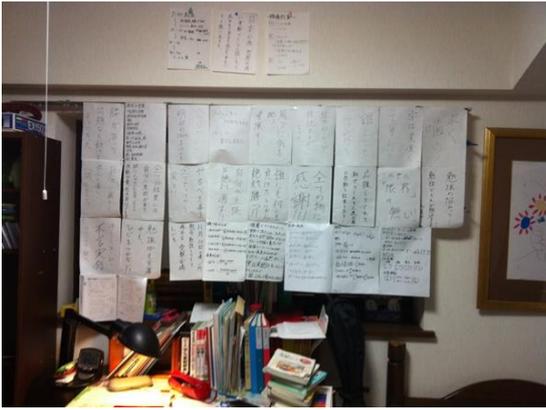
「自分が何故、志望校に合格したいのか」

「その為に必要なことは何か」

「その先どうなりたいのか」

を**自分に宣言**していました。

これを**アファirmेशन**（肯定的な宣言）といいます。



↑

これが私の勉強机でした。今見返すと気が狂ってますよね（笑）

でも、そんな周りのことなんか気にならないぐらい、当時の自分は真剣でしたし、毎日死に物狂いで勉強ができていました。

もちろん、私も過去問の点数が振るわなかったときに落ち込みましたし、勉強をしすぎて、吐き気と頭痛や腰痛に苦しむことだってありました。

しかし、

そんな中でも勉強を続けられたのは

自分自身で自分の気持ちを鼓舞し続けていたからに他ならないです。

アファirmेशनをする利点は色々あるかと思いますが、

- ・常に目的意識で動くので決断に迷いにくくなる。
- ・自分の将来なりたいイメージを意識できるので、失敗しても立ち直りが早くなる。
- ・一つ一つの行動に無駄をなくそうと意識するようになる。

といったメリットが自分にはありました。

また、アファirmेशनをすれば、私だけでなく、貴方もこのメリットを得られるはずです。

もし、強い「気持ち」を持ちたいと思うなら、実践の価値があるのではないのでしょうか？

それに、いま受験という大きな壁にぶつかっているあなた。

入塾した時のことを思い出してください。

英語であれば、大体の子が

「坪田塾の英文法ノート」や「Forest (Evergreen)」から始まったはずです。

そこから考えると、

いま実際に入試の問題を解いているのってめちゃくちゃ成長していると思いませんか?? (笑)

実際そうなんです!

だから、あとちょっとなんです。

もうひと踏ん張りなんです。

ここでの頑張りがきっと大きな成長を生んでくれます。

人生で悩んだ時に

できるかできないか?

では決めていけません。

やるかやらないか

では足りないです。

人生は

本気でやるか、否か

私はこれが大事だと思います。

本気になれなきゃ何も得られません。

だから、受験まで残りはあと少し! 「本気」で頑張りましょう!!

私たちも「本気」であなたの指導をしていきます!!!

勉強の成果はいつ出るの？

こんにちは！赤萩校 講師の村瀬です。

早くも11月に入り、2018年も残すところ2か月となりましたね。

朝晩は特に冷え込んで寒くなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか？

お鍋やおでん、うどんがとっても美味しい季節なので、

寒い日に旬のものや冬のお料理を食べてほっこり一息つくのも良いですね～。

さて、この時期になると、

入試が近づいてソワソワしている生徒さんもたくさんいると思います。

「やばい・・・」

「もう無理かも・・・」

「こんなに勉強したのに結果がでないなんて、もうやめようか・・・」

というような思いが頭をよぎることもありますよね。

ですが！

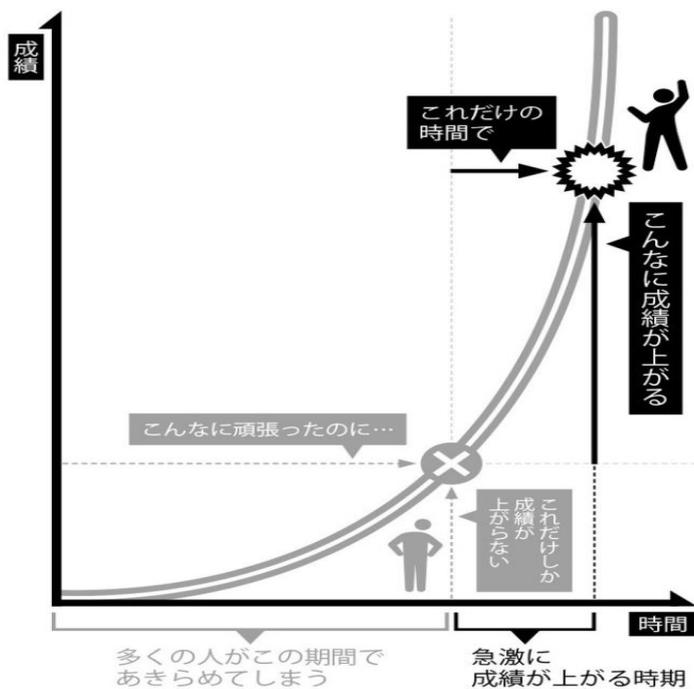
もしも、

もしも、

あと少し勉強を続けたら、あと少し頑張り続ければ、成果が現れる

と分かったらあなたはどうしますか？？

こちらをご覧ください！



(白川敬裕、2014)

これは**“学習曲線”**です。

大辞林 第三版という辞書によると、

学習曲線とは「心理学で、学習の進行過程を示す曲線。普通、横軸に試行回数や時間経過を、縦軸に正しい反応を示した数や所要時間などをとる。」と解説されています。

つまり、勉強した時間とその結果・成果の関係性が表わされたものです！

DIAMOND ONLINE というサイトで、勉強ゼロから東大へ進学し、弁護士になり、

『本物の勉強法』という本を出版している白川敬裕さんは以下のように言っております。

(<https://diamond.jp/articles/-/56167>,2014)

新しいことに取り組んだとき、その成果は、すぐにはあらわれません。

停滞状態 (=それほど成績が上がらない時期) が続き、ある時期を経てから、

急激に上昇するカーブである「勉強の2次曲線 (=2次曲線のように、急に成績がよくなる時期)」

を描きます。

つまり、

**成績がよくなる前には、ほぼ必ずと言っていいほど、
「勉強をしているのに、なかなか結果が出ない時期」があるのです。**

「やばい・・・」

「もう無理かも・・・」

「こんなに勉強したのに結果がでないなんて、もうやめようか・・・」

と思っている方、学習曲線を見ると、むしろ、チャンスだと思えてきませんか！

このままもう少し頑張ってみるのか、それとも諦めてしまうのか、
どちらを選択するかで、その先の結果が大きく変わってくるはずですよ。

最近、Mちゃんという生徒さんを通じて、急激な変化を感じたのでそのお話をしようかと思えます。

中学3年生のMちゃんは

、数学、特に計算が苦手な「数学まじ嫌い」「もうほんと意味わからない数学！」と
口癖のように言っている生徒さんです。

今年の夏休みから中1内容の数学を学習し始めましたが、計算がとっても嫌いでした。
同じ問題を何回、何十回と毎日毎日確認し続けても、
忘れたりミスをしたりの繰り返しだったので、正直「大丈夫かな…？」と
不安や焦りを感じることもありました。

ですが、

つい先日の10月下旬ごろ、

Mちゃんの計算スピードがとっても速まり、正確さも増しているのを目の前で実感したのです！！

以前は不安そうに迷いながら下を向いて答えていた計算も、
今ではまっすぐ目を見て即答してくれているところにも変化を感じます。

Mちゃんの場合だと、

7月下旬に学習し始めた分野が、3か月後の10月下旬で勢いがついていることになります。

8月や9月で諦めていたら、今のようにはなっていないでしょう。

1月、2月、3月が入試本番だとすると、

その2, 3か月前は、11月や12月のちょうどこの時期です！！

まだ数か月という時間はあるということですね！

この今の時期を耐えるか耐えないかで、入試直前の学力は変わってくると思います。

結果をすぐには求めずに、学習曲線を頭の片隅に置いて勉強してみてもいいのではないでしょうか！